

令和6年度 養父市立高柳小学校だより

# たかやなぎ



学校HP



No.13

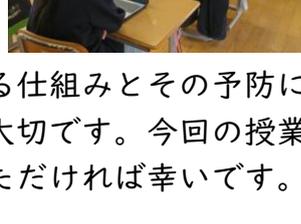
令和6年10月30日

## 《 授業参観&教育講演会を開催 》

10月24日、授業参観並びに教育講演会を開催しました。「歯と口の健康づくり」の取組のまとめとして、全学級で授業を公開しました。

1年生の学習は「かむことマスター」。「よく噛むと、むし歯の予防になる、味がよく分かる、運動で力が出せる」、「よい姿勢で、奥歯で30回噛むとよい」と学びました。最後に咀嚼チェックガムを使い、しっかりと噛めているかを確認しました。動画に合わせて真剣な表情でガムを噛んでいました。2年生は道徳「かむかむメニュー」でした。よく噛まずに給食を食べていた主人公が、栄養士の話を聞き、よく噛んで食べることの大切さに気づくという教材です。この日は給食センターの羽瀨栄養教諭にも講師として授業に入っていたき、よく噛むと消化によく、頭もよくはたらくという話を聞きました。自分事として主人公の気持ちを考えていました。3年生は「おやつとむし歯」。2名の歯科衛生士さんを講師として、おやつを甘いか甘くないか、歯にくっつきやすいかくっつきにくいかの観点で分け、歯にくっつきにくく甘くないものがむし歯になりにくいことを学習しました。自分が食べた経験をもとに、楽しんでおやつの仲間分けに取り組んでいました。4年生は「かむことの大切さ」についての学習でした。2名の歯科衛生士さんから歯の病気予防や噛むことの大切さについて学びました。1年生と同様に咀嚼チェックガムを使いましたが、4年生はタブレットのカメラで撮影して噛み具合をチェックしました。よく噛むことの大切さについてしっかりと考えていました。5年生は「スポーツと歯」について学習しました。口を開けたときと奥歯を噛みしめたときの握力を測り、噛みしめると力が出ることを確認しました。噛みしめる力の強いスポーツは？というクイズでは、1位がライフル射撃の選手で、しっかりと噛むことで集中力が高まり、よいパフォーマンスができるということを学びました。健康な歯をつくることの大切さについて意欲的に学習に取り組みました。6年生は保健「病気の予防」でした。生活習慣病の一つでもあるむし歯の予防について、学校歯科医の井上先生から話を聞き、丁寧な歯みがきや定期受診の大切さを学びました。落ち着いた学習に取り組む姿が見られました。

教育講演会「親子で歯じめよう予防歯科」では、むし歯や歯周病になる仕組みとその予防について話していただきました。子どもはもちろん、大人にとっても歯は大切です。今回の授業参観や講演会をよい機会として、親子で歯と口の健康について考えていただければ幸いです。



### 《 3・4年生 体カアップサポーター 》

10月10日、15日に、3・4年生が講師を迎え、体カアップサポーター事業を行いました。鉄棒運動を指導していただきました。逆上がりを中心に、どんなところに気をつけたらよいかを考えながら練習しました。お腹を鉄棒に近づける、足でしっかりと蹴るなど、ポイントを押さえながら練習することで逆上がりができる子が増えました。まだできない子も、あとひと頑張りです。休み時間なども使って練習し、この機会に全員ができるようになればと思っています。

### 《 6年生 ドローン体験 》

10月7日、6年生が2回目のドローン体験を行いました。晴れていれば校外でドローンと飛ばし、撮影を行う予定でしたが、残念ながらこの日は雨。体育館内に作られたコースでドローンを操縦する体験を行いました。さすが子ども達は慣れるのが早く、2回目とは思えないほどスムーズに、離陸・前進・回転・後転・着陸などを行うことができました。ヘルメットをかぶり、真剣な表情で操縦する姿が格好良かったです。次回は11月に実施予定です。晴れることを願っています。

### 《 3年生 スーパーマーケット見学 》

10月7日、3年生がスーパーマーケットの見学に行きました。副店長さんに案内していただきながら、旬の果物や野菜などが並ぶ店内を見て回りました。普段は入れないバックヤードも見せていただき、よい勉強になりました。見学後はお家の方から頼まれた品物を買いました。セルフレジも体験できてよかったです。



### 《 1年生 働く車見学 》

10月11日、1年生が北近畿自動車道の八鹿氷ノ山基地で働く車を見学しました。広い基地内に側溝清掃車、凍結防止剤散布車、散水車、除雪車など多くの車が勢揃い。それぞれどんな働きをするのか説明を聞きました。子ども達は、道路維持作業車が重い荷物を持ち上げる様子を見学したり、道路パトロールカーの大きなサイレンの音を聞いたりして、感動の声を上げていました。1人ずつ大きな除雪車の助手席にも乗せていただきました。働く車の迫りに圧倒された子ども達でした。



4年生鉄棒指導



6年生ドローン体験



1年生働く車見学

### 《 10月の草庵先生の教え 「読書は精を貴び、用功は実を貴ぶ」 》

10月の生活目標は「読書は精を貴び、用功は実を貴ぶ」でした。意味は、「読書は詳しく丁寧にし、実践は行動が大切である」です。高柳小では「読書」に取り組みました。10月の全校朝会では、各学年で話し合っただめあてを代表児童が発表しました。1年「朝読書は集中して静かに読む。色々な種類の本を読む。」2年「毎日1ページを丁寧に読む」3年「字が多い本に挑戦する」4年「いろいろな種類の本を借り、本を目から離して1日20ページ以上読む」5年「1日5ページは読む。できるだけ長い本を読む。」6年「本で気になったことを調べる。調べたことを自学ノートに記録する。(週に3個以上)」と各学年の発達段階に応じてめあてを決め、1か月間取り組みました。ちょうど今月、PTAふれあい委員会の「読んでみたい本発見！」で選考された15冊の本が寄贈され、図書室前に並びました。いつもとは少しジャンルの違う本もあり、子ども達は早速手に取り、借りて読んでいます。子ども達の読書への興味関心を高めるよい取組をしていただき、ありがたく思っています。秋の夜長、お家でも親子で読書に取り組んでいただければと思います。

